

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	
	2	職員の配置数は適切であるか	5	0	長期休みの準備時間確保が難しい、新人が定着しづらい(本部かスタッフ多の現場で研修要)、1日中の利用日ばかりなので人員に余裕が欲しい、新人研修の見直し、休憩ローテが困難、多機能型の難しさ、平日は良いが長期休みは朝からの児童が多く休憩ミーティングの時間を設けづらい長期休暇は昼間3パターン(放デイ、児発おひるね、児発寝ない)にわかれかつ休憩回しが必要
業務改善	3	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	集計し貴重な意見を参考にしている
	4	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	事業所内の研修並びに外部研修参加、福祉サービス口情報解決従事者研修会参加
適切な支援の提供	6	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	
	7	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	
	8	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	
	9	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	
	10	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	毎日行うのは難しいためLINEを使用また設定イベントでは内容共有、LINE活用、グループLINEで確認、打合せの時間がないときはグループラインに上げて確認している。
	11	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	
	12	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	
	13	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	0	

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	14	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	
	15	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	
	16	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	該当児童なし、希望者に情報を提供している(引越し等に伴う希望者に)、リトルでは卒業生は出ていない
	17	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	保護者からの情報は共有している、
保護者への説明責任等	18	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	契約時に説明されている、
	19	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	迅速かつ適切に活用されている、
	20	個人情報に十分注意しているか	5	0	
	21	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	
非常時等の対応	22	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1	保護者へ緊急時対応マニュアルを伝えているがすべてのマニュアルを周知出来ていない、
	23	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	避難訓練年2回3月9月に実施、防災センター訪問、
	24	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	
	25	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	同一法人内で起きたヒヤリハットも回覧している